

充実した介護につなげるために 第10回ヘルパーステーション すずらん全体研修会



より良い介護をめざして

城南保健生協のヘルパーステーション「すずらん」では、毎年、全ヘルパーさんの学習の場として「ヘルパー全体研修会」を行っています。今年も70名以上のヘルパーさんが集まり、学び、交流しました。

今年の全体会は、より充実した介護になるよう、10月から全ヘルパーさんにスマートフォン

「かがやき事例発表会」を行いました。今回の報告は、「すずらん大森中」「すずらんゆたか」「すずらん馬込営業所」から各1報告ずつを行いました。共通して感じたのは、介護技術はもちろんですが、それ以上に「ご家族との関わりを大切にすること」ということが印象に残りました。

今後も、全職員で力をあわせて、よりよい介護として事業所において、ために力を合わせていきます。

認知症Q&A

No. 33
回答はグループホーム
虹の家みちづか看護師
大澤千恵子さん

Q 難聴は、認知症になりやすいというの、本当でしょうか？

A 難聴と認知症は関連があると言われています。聞こえが悪いといろいろな人の交流が減ります。テレビを見ても聞こえないとおもしろくありません。映画やコンサートなども楽しめないの外に出かけるのが億劫になります。

また、他の人が会話をしているのを見て、自分の悪口を言っているのではないかと被害妄想が出ることもあります。対策としては、

① 難聴の原因を調べて治療する。中耳炎や外耳道炎があれば治療しましょう。耳垢がたまっているときは、自分で取らないで耳鼻科で除去してもらいましょう。

② 加齢による難聴の場合、

消費者の力で未来を変えよう 第47回大田区生活展

10月5日～6日、大田区生活展が開催されました。場所は、大田区消費者生活センター。今年も骨密度測定で参加し、2日間で101名が測定を受けました。



定期的に骨密度を測りましょう

骨粗しょう症とは、骨の内部がすき間だらけになって、骨が弱くなり折れやすくなった状態のことです。骨折をしないためにも骨粗しょう症を早めに気づけ、治療することが重要です。

骨密度への関心は高く、毎年測定に訪れる方も多くいます。測定後も皆さん熱心に結果説明を聞いていました。

生活展は大田区の消費者団体の研究発表を中心に、ステージでの落語やフラダンス、消費者クイズ、子どもフリーマーケットなど、楽しい催し物がいっぱい。今年のステージには、フラダンスでグループホーム虹の家みちづかや大田病院の職員有志が参加しました。そして、生協組合員でマジシャンことじこと波田野浩二さんが、楽しい手品を披露して会場の子どもたちにも大人気でした。



マジシャンこうじさん

動脈硬化と関連があるのではないかと医師もいますので、高血圧や高脂血症の治療を行いましょう。食生活の見直し、適度な運動、肥満の改善、規則正しい生活を心がけましょう。

③ 補聴器や集音器の利用をお勧めします。羞恥心等により活用しない方が多いようですが、恥ずかしいことではありません。装着していると、会話の相手の方が気遣って、聞こえているか確認しながらお話をしてくれるようになります。誤解が少なくなります。

補聴器は、値段が高いので、

活用できない方もいらっしゃると思います。集音器は、数千円から数万円で購入でき、使用すると相手の話もテレビの声も聞こえがよくなります。1万円以下でも使いやすいものもあります。機種もいろいろありますので、お店(家電店、介護ショップなど)で相談しましょう。

④ 難聴と認知症には関連があることから、補聴器の保険適用を請願する署名活動がはじまっています。署名活動に参加しましょう。

増資のご案内

城南保健生協では健康なまちづくりのために、健康増進活動をより充実させていきます。ぜひ、増資にご協力をお願いします。

- 増資(1000円)は、プラスしてお金を預けていただくシステムです。
- 皆さまからお預かりした出資金・増資は、生活協同組合法にもとづき、生協の運動、事業を行っていく上での運営資金となります。
- 出資金・増資に利息は付きませんが、生協を脱退するときには返却されます。

● 手続きの方法：城南保健生協本部事務所に直接ご連絡いただくか、生協理事や支部役員、協力医療機関を通してお手続きください。ご不明な点は生協本部(3762-0266)まで。

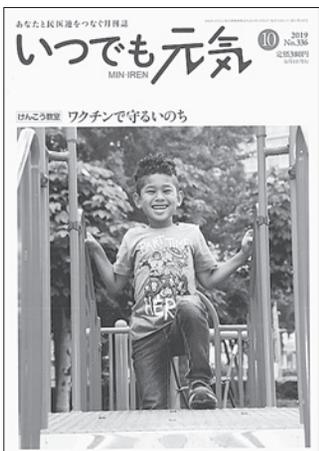
事務局からのお知らせ

- ① お引越など、住所の変更がありましたら、生協本部まで連絡をお願いします。
- ② 城南保健生協を脱会、または減資するには、死亡の場合を除き、4月1日～12月31日までに申請をお願いします。また、申請がありました減資、脱会による返金は年度末終了後、4月の返金となります(生協法第19条第1項及び定款10条第1項の規定により、1月～3月の期間は申請できません)。

城南保健生協へ加入しましょう！

大田区・品川区で健康で安心して暮らせるまちづくりをすすめています。出資金1000円から加入できます。毎月の会費はありませんし、出資金は脱退時に返金します。

城南保健生協は個人加入です。すでに組合員の方はご家族やお知り合いに加入をお勧めください。詳しくは城南保健生協まで(03-3762-0266)。



城南保健生協が加盟している全日本民主医療機関が発行している月刊誌『いつでも元気』(380円)、日本医療福祉生協連が発行している月刊誌『コムコム』(418円)に興味のある方、購読のお問い合わせは生協本部まで(03-3762-0266)

健康ウォークラリーのお知らせ

テーマ「川辺の風景を訪ねて」

恒例の健康ウォークラリー、今年は大田区北部、洗足池周辺を散策します。東急池上線長原駅に集合して、洗足流れ・呑川沿いの景色を楽しみながら石川台駅をめざします。途中、小池公園や洗足池公園にも立ち寄ります。距離は8km程度なので、お弁当は必要ありません。

健康のために楽しくいっしょに歩きましょう

お申込み 生協本部まで 電話3762-0266 F A X 3762-0239
開催日 11月30日(土) 雨天決行(雨天の場合はコース短縮あり)
集合 長原駅改札前 午前9時
(東急池上線 生協の緑の旗が目印です)
参加費 500円(資料代・保険料)

城南福祉医療協会は 無料低額診療事業をしています

医療費のお支払いでお困りの方はご相談ください

無料低額診療事業とは…経済的理由により必要な医療が受けられない方々に、安心して治療を受けていただくための制度です。

利用するためには…収入状況等確認・申請による審査のうえ、かかった医療費の保険診療分が無料または低額になります。

<対象となる方> 経済的な理由で 治療費の支払いが困難な方

<対象事業所・問い合わせ先>

大田病院 03-3762-8421 (医事課)
大田歯科 03-3762-0418 (小川)
大森中診療所 03-6404-2301

大田病院医療相談室 でもご相談いただけます。また、お電話の際には「無料低額診療のことで相談したい」とお伝えください。